

令和8年度 スーパービジョン研修開催要領

(相談支援従事者専門コース別研修)

1 目的

スーパービジョンの基本を学び、組織などで働くスーパーバイザーとしての視点や姿勢を高めること、また現場での指導・助言、支援することを目的に当研修を実施します。

2 主催

岡山県（実施機関：岡山県相談支援専門員協会）

3 共催

岡山県社会福祉士会

4 受講対象者

- ① 岡山県内の相談支援専門員、ならびに障害者の相談支援に従事している方
- ② 市町村の障害者相談支援事業担当者
- ③ 障害児ならびに障害者の支援（事業所）に従事している方
- ④ スーパービジョンについて興味・関心のある方

※演習時、ご自身が対応されている事例について受講者個人が様式等へ記入する時間を設けています。受講希望の方は事前に事例等について把握し、演習へ臨めるようお願いします（情報等の持参や事前課題は不要です）。

5 募集定員

30名

※専用の二次元コードならびにURLからお申し込みください。先着順に受付をいたします。定員に達した時点で締め切らせていただきますのでご了承ください。

また、一事業所からの受講者数を制限させていただく場合もありますので予めご了承ください。万が一受講をお断りする場合は、メールでお知らせします。

6 研修日・会場

日時：令和8年9月9日（水）

9時45分から17時30分（受付開始9時30分～）

会場：水島愛あいサロン（倉敷市水島東千鳥町1－50）

東棟 倉敷市環境交流スクエア コミュニティフロア（A・B）

7 研修カリキュラム

別添のとおり

8 申込手続き

以下の要領でお申し込みください。

（1）提出方法

専用の申込サイト（Google フォーム）へアクセスし二次元コードもしくは下記URLより必要事項を記入し申込をお願いします。

（申込URL）：<https://forms.gle/8F5q8Lmrody7TMtz5>

（※）研修終了後に「修了証書」をお渡しするため、参加される方のお名前やご住所また勤務先などの入力をお願い申し上げます。なお、ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的（研修終了後の修了証書発行）のみに使用し、第三者に提供することはありません。

（2）申込締切

令和8年 9月 1日（火）17:00 締め切り

（3）受講者の決定

①受講いただける方には、後日、研修実行委員会 事務局より申込時に記載されたメールアドレスへ「受講決定」のご連絡をお送りいたします。

※スーパービジョン研修実行委員会のアドレスは下記になります。

メールアドレス：sv.training.osk@gmail.com

②定員を超えてお断りする場合には、事務局よりご連絡いたします。

※受講をお断りする場合は、メールでお知らせします。

③急遽研修当日、参加できない場合は下記の番号にご連絡ください。

研修当日のみ連絡先：事務局（070－3147－3875）

9 受講料

受講者 1 名につき、参加費 1,500 円 (税込み)。当日受付でお支払いください。

※お釣りの必要がないようにご準備ください。

受講に係る旅費等については受講者負担となります。

10 修了証等

- (1) 本研修は、資格取得や更新を目的としたものではありません。
- (2) 全ての研修課程を修了した者に修了証書を授与します。
- (3) 欠席がある場合、修了証書は発行できません。
- (4) 原則 20 分以上の遅刻・早退・中抜けは欠席と見なします。

11 問い合わせ

研修申込等の問い合わせは下記連絡先までお願いします。

令和 8 年度 スーパービジョン研修実行委員会 事務局

【恐れ入りますがお問合せは下記のアドレスへお願いします】

メール：training.sv.okayama@gmail.com

令和 8 年度 スーパービジョン研修 研修カリキュラム【案】

時間(分)		科目	獲得目標	内容
9:45～ 10:45	60	講義Ⅰ:スーパービジョンの理解	講義を受講し、スーパービジョンについての基礎を学ぶ。 実際に実践する際に、必要となるポイントなどを獲得する。	・スーパービジョンとは？ ・なぜスーパービジョンが必要なの？ ・スーパービジョンはなぜ難しいの？ ・スーパービジョンの具体的な実践ポイント
10:45～ 10:55	10	休憩(10)		
10:55～ 12:25	90	講義Ⅱ・演習Ⅰ:スーパーバイザーに身につけてほしいスキル	バイザーとしての心構えや必要なスキルや知識を獲得する。	・アセスメントの基礎 ・ジェノグラム、エコマップの記載方法 ・逐語録とそのポイント
12:25～ 13:10	45	昼休憩(45)		
13:10～ 14:10	60	演習Ⅱ:模擬事例でアセスメント時のスーパービジョンを体験	模擬事例を用い、アセスメント時のスーパービジョンを体験する。	・スーパービジョンを実際に体験する
14:10～ 14:20	10	休憩(10)		
14:20～ 16:50	150	演習Ⅲ:自分の事例を使い実際にスーパービジョンをおこなう。	【ご自身のケース】を用い、必要なスキルや知識を獲得する。	・【自分のケース】を用いてスーパービジョンを実際に体験する
16:50～ 17:30	40	研修のまとめ		

(※) 当日の進行によって多少の時間変動があります